



コミセンレポ — コミセン、和白5校区などの注目情報です —

施設使用料金の支払いの変更 より使いやすく時代に寄り添ったサービス

10月1日から使用料金が当日の徴収となり、キャッシュレス決済が利用できるようになりました。今までは施設の使用料金は、申請のときに徴収していましたが、今回からはご利用の当日にいただくことになります。

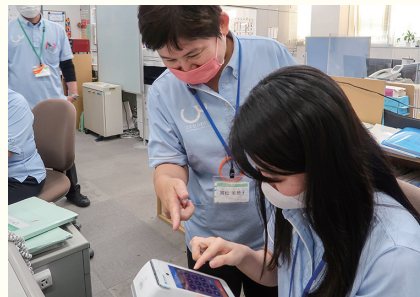
そして、支払方法も現金のみの対応で

したが、クレジットカードやICカード、電子マネーなどのキャッシュレス決済をご利用いただけるようになりました。近年はコンビニや飲食店でもキャッシュレス決済での支払いできるところが増えているため、現金を持ち歩かなくなったという方もいるのではないのでしょうか？利用

当日現金を持ち合わせていなくても、カードで支払うことができるようになります。詳しくは、受付スタッフまでお声掛けください。今後も皆さんがご利用しやすいようにサービス向上していきますのでよろしくお願いします。



▲ 利用できるキャッシュレス決済一覧



▲ キャッシュレス決済の機械は2名以上で操作。



コミセン活用術 — 私たちの施設を使って、もっと身近に

フリースペース 高校生限定の安心して集中できる環境を提供

学生の皆さんは、この季節は、受験や試験などの機会が多くなるのではないのでしょうか。コミセンわじろでは、毎週木曜日に高校生「フリースペース」を開催しています。フリースペースは、美和台公民館、福岡工業大学と連携し、学生の放課後の時間に合わせて、第2会議室をオープンスペースとして開放しています。電車の待ち合い時間や友達との待ち合わせなどの

ちょっとしたスキマ時間の勉強スペースとしてご利用いただいています。今はなかなか外での勉強ができない状況が続いていると思いますが、家や塾だけでなく、たまには違う環境で勉強してみませんか？換気や消毒など、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行いながら、気軽に安心して勉強できるスペースとして開放しています。ぜひ一度お試しください。



▲ フリースペースの入口や受付、利用の様子。

●フリースペースの詳細

【日程】毎週木曜日 18:00～21:00 【場所】コミセンわじろ2階 第2会議室
【対象】高校生 【料金】無料(入退室自由) 【お問合せ】☎092-608-8480(コミセンわじろ)



〒811-0213 福岡県福岡市東区和白丘1丁目22-27

☎092-608-8480 FAX:092-608-8485

【開館時間】午前9時から午後9時まで(多目的ホールは午後10時まで)

【休館日】毎月最終月曜日(祝日のときは翌日)、及び年末年始(12/28～1/3)

より詳しい情報は、コミセンわじろ公式ホームページをご覧ください。

公式HP <https://wajiro.info>

facebookでも、コミセンわじろの日常を発信中！

facebook www.facebook.com/komisenwajiro



福岡市和白地域の魅力、活動サークルの紹介など
みなさんの活動に役立つ情報を発信します

地域とあなたが、もっとつながる

wajico ^[ワジコ] vol.35 2021 Winter



わじろじまん 時代に合わせて変化を続ける駅「JR福工大前駅」
わじろ元気印 新しい取り組みも積極的に実施「福岡市和白図書館」



地域  文化

わじろじまん

— 地域にある、次に伝えたい「誇り」をご紹介します —

JR福工大前駅 時代に合わせて変化を続ける駅

※表紙の写真は、昭和50年頃の当時の「筑前新宮駅」の駅舎



▲現在のJR福工大前駅の様子。現在は毎日平均約8,200人の方が利用しています。(2020年)

コミセンわじろがある「JR福工大前駅」の昔の姿を、ご存知ない方も多かもしれません。JR福工大前駅の前身の「国鉄及びJR筑前新宮駅」で30年間勤務された九州鉄道OB会和白地区分会の内村春生さんに、歴史や当時の様子を聞きました。

常に社会の変化に対応してきた駅

駅の歴史は、大正4(1915)年に開設された「新宮信号場」に遡ります。その後、実際に駅が設置され、糟屋郡新宮町の端と当時の和白町の境に建てられたのが「筑前新宮駅」でした。当時は福岡工業大学の前身の「福岡電波高等学校」の生徒など多くの若者が利用していました。昭和天皇・皇后両陛下がご巡幸で筑前新宮駅に降り

られたこともあります。その後、民営化など時代の変化に沿って駅舎の形を変えてきています。平成15(2003)年にさらに福岡市側に駅舎が動いたことで完全に福岡市の駅となりました。駅の名称が「新宮」で場所は福岡市というズレが生じていましたが、平成20(2008)年に「福工大前駅」に変更となります。現在はJR九州の全駅の中で、乗車人員は12位となっており(2020年)、福岡工業大学や城東高校の生徒が多く利用しています。

駅の周辺も住みやすく利用が多い

昭和30年頃は、現在の駅周辺は山芋畑だったそう。三苦で生産していた名産のイチゴを「筑前新宮駅」から北九州の市場



▲駅の待合室は、若者を中心に多くの方が利用。



▲当時の駅前には商店街があり賑わっています。

にも運ぶなど、わじろ地域自体も農業、漁業が盛んで、自然も多いまちでした。『筑前新宮駅』という名称は、時代の流れに沿って消えてしまいました。『筑前』という言葉で福岡県の駅ということが一発でわかるため、残して欲しかった気持ちもあります。(内村さん)

今もこれからも住民に愛される駅へ

福工大前駅に名称を変更した後も、九州鉄道OB会のメンバーは、偶数月の14日に駅の清掃活動を続け、毎年10月14日は「鉄道の日」としてメンバーで集まっています。「今はコロナ禍でできていないですが、以前は鉄道などを使ってみんなで県外に旅行したり、JRを辞めた後も鉄道に貢献できる形で活動が続いています。今では、福岡工業大学側からの道が整備され、駅に行きやすくなり嬉しく思っています。春になると沿線脇に桜が見えるのもこの駅の魅力です。(内村さん)」



この方に聞きました！

内村 春生さん

九州鉄道OB会和白地区分会



▲現在の改札口には近隣の情報コーナーを設置。



▲JR福工大前駅のMAP。新宮町と福岡市の境。

地域  団体

わじろ元気印

— この地域で「力いっぱい」活動する団体の情報 —

福岡市和白図書館 新しい取り組みも積極的に実施

和白図書館は平成15年に開館した福岡市の図書館です。当館の4階のフロア全体が図書館となっており、蔵書数は約8万冊で、雑誌の所蔵数も福岡市の他の分館と比較すると多いのが特徴です。そんな和白図書館の野中館長に現在の取り組みや今後の動きについて話を伺いました。

Q 現在の取り組みについて教えてください。

図書館は本の貸出はもちろん行っていますが、利用される方と本との良い出会いの場となるように工夫をしています。ある

テーマに沿って一か所に本を集めて目にとまりやすくする「特集コーナー」なども一例です。また、「以前、教科書で読んだこんな内容の話の作品名は？」といった、来られた方の様々な疑問・難問にも、職員一同で助け合って応じています。

Q 今後やってみたいことやこの先のイベントについて

コロナ禍の影響によりおはなし会などの開催は長らく中止していましたが、10月30日「ちょっとだけかわいおはなし会」を皮切

●和白図書館のイベント紹介

【おはなし会】《日時》毎週土曜11:00～《対象》3歳以上の児童《内容》絵本や紙芝居の読み聞かせ
【12月の特集】大人向けに「ノーベル賞」と「化学」。子ども向けに「クリスマス」と「お正月」。



▲福岡市美術館と共同で開催した「どこでも美術館」の様子。熱心に話を聞いて知識を深めている参加者。



応援課だより

— 地域がつながる、盛り上がる活動を応援 —

高齢者乗車券&使用済小型電子機器回収 福岡市の取組みを紹介

福岡市では、様々な取り組みを行っています。その中で、コミセンわじろで実施している取り組みを2つ紹介します。

まずは、高齢者の社会参加を促進するために、交通費の一部を助成する「高齢者乗車券」のチャージ機がコミセンわじろの2階に設置され、簡単にチャージできるようになりました。現在、東区役所の方が来られ、丁寧に教えてもらえます。

そしてもう一つは、コミセンわじろでは、10月1日から1階のエントランスで、小型機器の回収ボックスを設置しています。使い終わった携帯電話やゲーム機、デジカメなどから「レアメタル」という資源を得るために、市内に約60か所を設置し、回収しています。ご家庭に眠っている小型電子機器は、コミセンわじろの回収ボックスへお持ち込みください。

りに、今後は定期的におはなし会を開催し、12月11日は「クリスマスおはなし会」を予定しています。また、おはなし会の他にも皆様に楽しんでいただけるイベントなども実施しています。10月22日には福岡市美術館と共同で、日本画の絵付けを体験できる『どこでも美術館』を行いました。これからも様々な催しを行っていくつもりです。ぜひ、ご参加ください。

Q 地域の方へのメッセージ

「和白に図書館があるの？」「駐車場とかなさそうだし不便じゃない？」など、和白図書館は今一つ認知度が低いように思います。でも蔵書数は市の他の分館よりも多く、室内はゆったりとしており、構造もシンプルで使いやすい図書館です。駅ビルの中にあり便利で、駐車場も駅前のJR立体駐車場を無料(時間制限あり)で利用できます。そのような立地から、新宮町や古賀市の利用者も多いです。もっと認知度をあげて多くの皆さまにご利用いただきたいと思っています。高校生や大学生の皆さまもぜひ、お越しください。



この方に聞きました！

野中 宏さん

福岡市和白図書館 館長

ご相談やお問合せはコチラまで

☎ 092-608-8480
✉ support@wajiro.info

▲高齢者乗車券のチャージ機の対応の様子。